

農業・農協問題研究所 第76回研究例会

農村再生と再生可能エネルギー

東日本大震災・原発事故から2年、復興をめぐる課題と同時に、脱原発・エネルギー政策の転換が重要な課題としてあらためて浮き彫りになりました。太陽光、風力、水力などの再生可能エネルギーへの関心が深まり、その豊富な資源をもつ農山村地域の役割が注目されています。疲弊を強いられてきた農山村の再生と持続可能なエネルギー確保に向けたとりくみが、さまざまな地域と分野で広がってきています。先延ばしにすることが許されない脱原発の方向を確実にすすめるためにも欠かせない、再生可能エネルギーの可能性を、農山村再生の課題と結びつけて広げていくために、いまなにが求められているのか、ドイツの動向にも学びながら探ります。

と き 4月6日(土) 13時30分～16時30分

ところ 東京・新宿・ハロー会議室新宿・D会議室

ハロー会議室は、新宿駅西口を地上に出て右手の小田急ハルクの隣、新宿三葉(ミツバ)ビル6階の貸し会議室新宿区西新宿1-5-11で、西口から徒歩1分です。三葉ビルは、地下に喫茶室ルノアールが目印になります。

報 告 1 農村再生と再生可能エネルギーの可能性

産業技術研究所 歌川 学氏

2 脱原発政策の展開と課題～ドイツの経験に学ぶ

愛媛大学 板橋 衛氏

座長 横浜国立大学 池嶋 祥文氏

会員外の方は参加費500円を申し受けます(会員団体構成員も無料)。

農業・農協問題研究所

東京都渋谷区代々木2-5-5 新宿農協会館803 Tel 03(3320)4945

E-mail noh@mtb.biglobe.ne.jp